開き戸 金具 1

引戸 金具 2

上吊式 引戸金具 3

HR

SD

AFD

連動厅

オプション 引戸錠

4

室内用 アルミ建具 6

5

取手・ 引手 8 スライド

丁番

9 10

収納. 吊金具 11

その他の 家具金物 12

物干金具 諸金具 13

設計 施工 ガイト

会社案内

使用条件

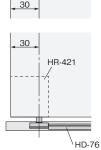
◇折戸1組の総質量:30kg以下 ◇戸の厚さ:30mm以上 ◇折戸1組の戸幅:600~900mm ※折戸1組とは2枚の戸板を丁番で接続した状態を示しています。 折戸を構成する戸の枚数は2枚に限ります。3枚以上の連結はできません。

設 計 ガイド

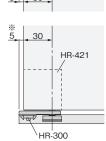
■金具の納まり参考図

下部レールにHR-110を使用の場合

フリーオープンタイプ <u>天井(上枠)</u> HR-150 (0)((0) 5~12 ご注意参照 (製品出荷時 5) HR-220 30 30 ご注意参照

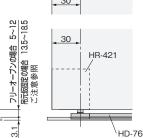


吊元仮固定タイプ (0):(0) HR-300 HR-220 30



下部レールにHD-07を使用の場合

フリーオープンタイプ <u>天井(上枠)</u>| HR-150 (0)((0) 5~12 ご注意 (製品出荷時 5 HR-220 30



上下のすきま寸法は、AとBの最小値どうしを足した寸法(HR-110を使用の

場合、HD-07でフリーオープンの場合=10mm、HD-07で吊元仮固定の場

合=18.5mm)、あるいは最大値どうしを足した寸法(HR-110を使用の場合、

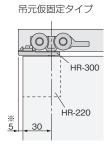
HD-07でフリーオーブンの場合=24mm、HD-07で吊元仮固定の場合=30.5mm)に設定しますと、戸の上下調整ができませんのでご注意ください。

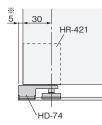
すきま寸法は、枠や床のたわみや、戸の反りの発生などを考慮のうえ、余裕

上下のすきま=Aの最小値+Bの最小値+調整に必要な寸法

(ただし、HR-110を使用の場合、HD-07でフリーオープンの場合

HD-07で吊元仮固定の場合:18.5mm<上下のすきま<30.5mm)





※吊元仮固定用キャッチを使用した時は、戸と枠の間に5mm以上の隙間が生じます。下表「吊元固定の場合の吊元側すきま寸法」参照

ご注意

床(下枠)

HD-07

■戸と枠(またはレール)との必要すきま寸法

ď 丁番 \結合部 m

5~12

床(下枠)

HR-110

● 上のすきま

A=上部レールと戸の間のすきま寸法=5~12

●下のすきま

B=下部レールと戸の間のすきま寸法 HR-110の場合=5~12 HD-07でフリーオープンの場合=5~12 HD-07で吊元仮固定の場合=13.5~18.5

●左右のすきま設定(折戸1組の場合)

※下表は戸が軸回転する範囲の参考値です。この値に枠や戸の反りなどを考慮した寸法をブラスして設定してください。

C+E (フリーオープンで吊元仮固定用キャッチを使用しない場合) 使用丁番: HD-37

戸厚/戸幅	300	350	400	450		
30	4.8	4.3	3.9	3.6		
33	5.5	4.9	4.4	4.0		
35	6.0	5.3	4.8	4.4		
40	7.4	6.5	5.8	5.3		
※ L 三の分子体は「L 下の今日の軸位学―戸端から20						

C+E(吊元固定の場合)

10mm<上下のすきま<24mm

のある寸法を設定してください。

使田丁番: HD-37

(2/11) (11) (11)							
	戸厚/戸幅	300	350	400	450		
	30	7.5	7.1	6.8	6.6		
	33	7.9	7.5	7.1	6.9		
	35	8.2	7.7	7.4	7.1		
	40	10.1	9.5	9.1	8.8		

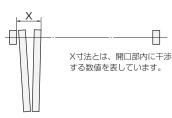
CまたはEが吊元固定の 場合の吊元側すきま寸法 戸 C(またはE) 5.0 33 5.0 35 5.0

40

6.1

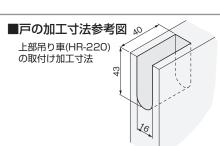
※上記の参考値は「上下の金具の軸位置=戸端から30mm」、「工番結合部のすきまは0mm」として算出しています。 ■表記追加(25/07/01)

■戸を開けた時のX寸法

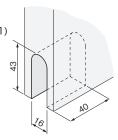


- ●フリーオープンタイプでHD-76(走行安定用スペーサー)を使用しない場合 $X = \frac{\overline{PP}}{2} + 108 \text{mm}$
- ●フリーオープンタイプでHD-76(走行安定用スペーサー)を使用する場合 戸厚30~36mmの場合 $X = \frac{戸厚}{2} + 150mm$ 戸厚37~40mmの場合 X=戸厚+132mm
- ●吊元仮固定タイプの場合 $X = \frac{\overline{PP}}{2} + 116$ mm+吊元すきま寸法

※上記計算式は「使用丁番HD-37」、「上下の車の軸位置=戸端から30mm」として算出しています。



下部ガイド(HR-421) の取付け加工寸法



間仕切用丁番(HD-37) の取付け加工寸法

